

課題演習について

1 課題演習とは

研修生の皆さんが演習班（小グループ）に分かれ、それぞれのテーマについて、問題点を掘り下げ、具体的な解決策・対応策を検討するものです。「課題演習（発表・講評）」の時間に検討結果を発表して、講師からの講評をいただきます。

2 課題演習のねらい

- (1) テーマとする課題について演習班で討議し、班としての結論をまとめるという作業を通して、現状分析と問題点、課題の抽出、共同作業、役割分担、意見調整、発表（プレゼンテーション）など日常の職務遂行に必要な能力の研鑽を図ること。
- (2) 担当業務の中で共通して抱えている課題について、各団体の状況等に関する情報交換、各自の問題意識や実務経験に基づく意見交換等を行い、課題解決への手がかりをつかむとともに、研修生相互の交流を深めること。

3 課題演習班別テーマ

「課題演習」では、わがまちにおける多様な主体との連携状況を踏まえ、班別に討議等を進めていただきます。

4 課題演習資料の作成

各自課題演習資料を作成し、期限までに提出してください。これがグループ討議の基礎資料になりますので、自身の自治体での取組状況や課題を把握するだけでなく自分なりの解決策などを整理し、他の班員が理解しやすいよう具体的な記述に努めてください。

5 演習班、討議の進め方、役割分担等

研修所で班編成を行い、研修当日にお知らせします。